エリアごとの規定（北池・ミュージアムコート・甲府市藤村記念館）

■北池

展示可能スペースと展示作品について

・岡本太郎《樹人》、流政之の石灯籠の鑑賞を妨げないように展示すること。
・池の中、池の周囲（おもに池の北側、《樹人》前の砂利スペース）を利用する。池の中は、特に西側が低くなっており、降雨時は水が溜まりやすいことを考慮すること。
・池の石、配管パイプなどを動かさないこと。
・展示スペースに隣接する植栽に悪影響が出ないようにすること。
・落葉がたまる場合には、清掃作業が入る可能性がある。
・鑑賞者による体験型の展示作品を設置する場合は、施設の破損、鑑賞者の怪我などの事故が起きないよう、安全に十分配慮した設計とすること。
・美術館建物から電源を取ることは可能。100V のコンセント 2 口使用可能（各 20A、電気代含む）。ただし夜間（閉館後）の使用は原則認めない。
・夜間も公園内は利用可能なため、鑑賞者に危険があると判断される場合は、必要な対策を講じること。夜間照明は公園に設置された常夜灯のみ。

搬入・展示・撤収について

・展示に必要な資材等を準備すること。
・トラックを使用する場合は、美術館裏側の駐車場から公園内に進入（徐行し、安全に走行すること）。ただしレンガ敷き部分のレンガを破損しないこと（重量があり過ぎると割れる恐れがある）。緑地帯を抜ける道幅は約 290cm のため、使用可能な車両を用意すること。
・作業に際し、接触する恐れのある箇所を養生すること。

■ミュージアムコート

展示可能スペースと展示作品について

・フェルナンド・ボテロ《リトル・バード》、小林泰彦《気流》の鑑賞を妨げないように展示すること。
・階段を隔てたレストラン側のスペースには展示不可。
・光や音を出す場合は、レストラン利用者に配慮すること。
・南館出入口を塞がないように展示すること。
・レンガを破損しないこと（重量があり過ぎると割れる恐れがある）。
・展示スペースに隣接する植栽に悪影響が出ないようにすること。
・鑑賞者による体験型の展示作品を設置する場合は、施設の破損、鑑賞者の怪我などの事故が起きないよう、安全に十分配慮した設計とすること。
・美術館建物から電源を取ることは可能。100V のコンセント 2 口使用可能（各 20A、電気代含む）。ただし夜間（閉館後）の使用は原則認めない。
・夜間も公園内は利用可能なため、鑑賞者に危険があると判断される場合は、必要な対策を講じること。夜間照明は公園に設置された常夜灯のみ。

搬入・展示・撤収について

・展示に必要な資材等を準備すること。
・トラックを使用する場合は、美術館裏側の駐車場から公園内に進入（徐行し、安全に走行すること）。ただしレンガ敷き部分のレンガを破損しないこと（重量があり過ぎると割れる恐れがある）。緑地帯を抜ける道幅は約 290cm のため、使用可能な車両を用意すること。
・作業に際し、接触する恐れのある箇所を養生すること。

小林泰彦《気流》
レストラン
フェルナンド・ボテロ《リトル・バード》

南館出入口

WS スペースについて（「北池」「ミュージアムコート」共通）

・展示スペース（屋外）にて開催することも可とするが、参加者および公園利用者の安全に配慮すること。また、参加者に防寒を呼びかける必要がある。定員は 20 名程度とすること。

・美術館内の工房およびワークショップ室の使用可能（2021 年 12 月 11 日をのぞく）。

・実施日程および会場は美術館と協議の上決定。

・館内を使用する場合は、定員 15 名とすること。また、新型コロナウィルス感染症対策を美術館と協議し、実施すること。

・換気のため窓を開ける可能性がある。

・設置されている机、イスは使用可能。

・制作などの作業も可能だが、汚れ、臭いがつかないようにすること（原状復帰すること）。

工房

ワークショップ室

■甲府市藤村記念館

甲府市が所有する国指定重要文化財のため、作品展示にあたっては以下の条件を遵守のこと。
そのほか、施設管理者の指示に従うこと。

開館時間：午前 9 時―午後 5 時
休館日：月曜日

展示可能エリアと展示作品について

・1 階展示室の展示可能エリア（840×420cm、天井高 270cm）　※図面参照
・展示中のピアノ、オルガン、展示ケース、展示台は移動不可。
・テレビ、模型、壁面にかけられたパネルは移動可能。
・壁面および床への釘、テープ（粘着性のもの）は使用不可。
・展示物の前に仮設壁を立て、作品を展示することは可能。
・換気のため窓を開ける必要があり、部屋全体を暗くすることはできない。
・以下の作品は持込禁止（食品、木材などカビ・虫の発生する恐れのあるもの、火器、臭いの強いもの、有害な化学物質の発生するもの）。
・65 インチのモニター1 台と BD/DVD デッキ 1 台は使用可能。
・100V のコンセント 3 口使用可能（電気代含む）。
・照明は部屋の蛍光灯のほか、スポットライト（19 灯）使用可能。

甲府市藤村記念館外観

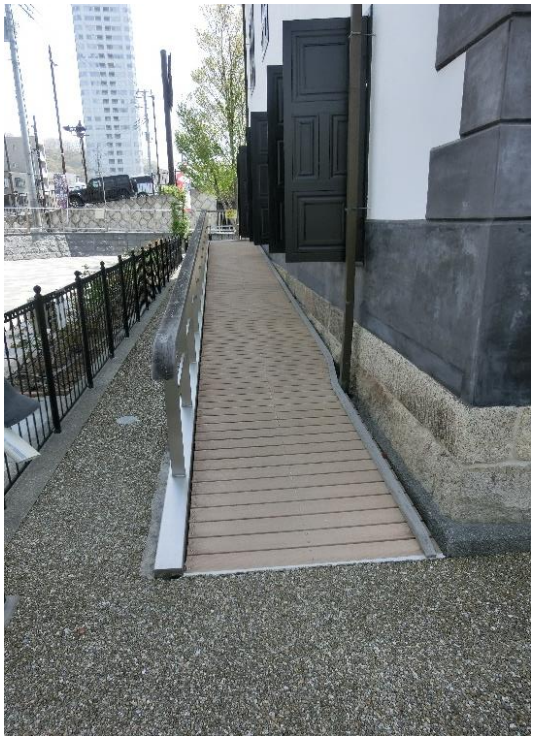
模型、モニター移動可能
ピアノ移動不可
見学順路

オルガン移動不可
見学順路

見学順路

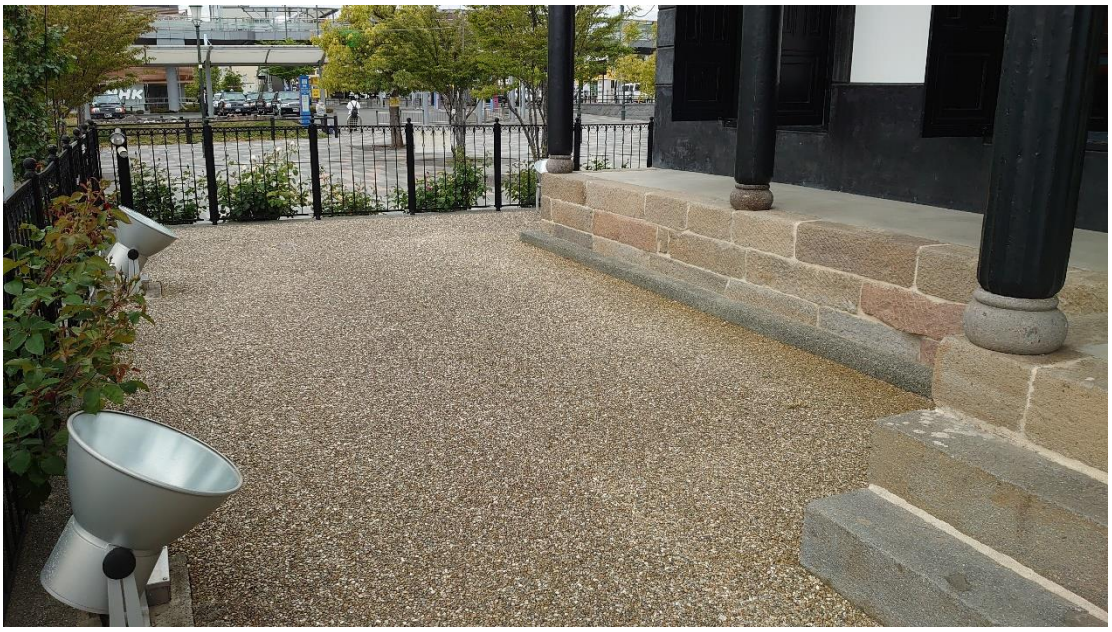
搬入・展示・撤収と屋外スペースについて

・トラックを使用する場合は、広場に進入、藤村記念館裏に駐車し搬入すること。
・建物裏のスロープ（幅 115cm)、搬入口（幅 112cm×高さ 180cm）を使用すること。
・作業に際し、接触する恐れのある箇所を養生すること。
・屋外スペース（建物前、建物左手通路）も展示可能。
　建物前 290×1340cm 左右 2 カ所、通路 170×700cm
・電源はない。

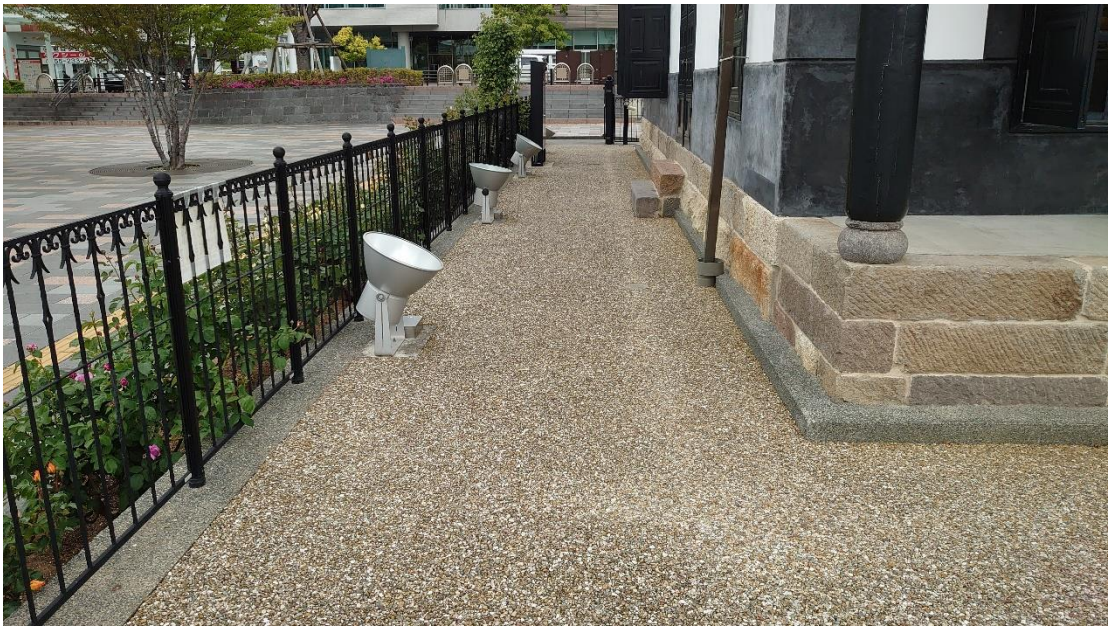


建物裏のスロープ

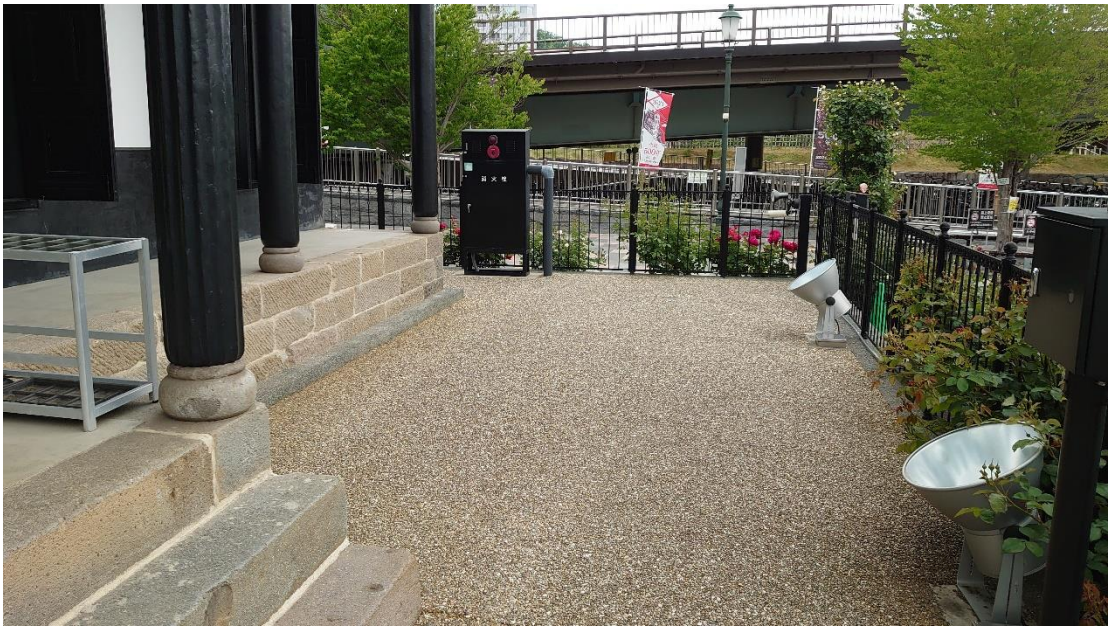
建物裏の出口（搬入口）



建物前（正面向かって左）スペース



建物左通路



建物前（正面向かって右）スペース

WS スペースについて

1 日 2 回（午前/午後各 1 回）開催することとし、1 回は 2 階・旧教室にて、下記のことを配慮、遵守した上で実施すること。

・実施日程は美術館および甲府市藤村記念館と協議の上決定。
・定員 10 名とすること。また、新型コロナウィルス感染症対策を美術館と協議し、実施すること。
・急勾配の階段を使用するため、階段の昇降ができる参加者を対象とすること。
・窓の高さが低いため（床から 36cm)、安全に配慮すること。
・換気のため窓を開ける可能性がある。
・設置されている机、イスは使用可能。
・制作などの作業も可能だが、汚れ、臭いがつかないようにすること。
・パフォーマンスは可能だが、ダンスなど階下に響くものは不可。
・暖房器具はないため参加者に防寒対策を呼びかける必要がある。

2 階・旧教室

もう 1 回は 1 階の展示可能エリア奥にて、下記のことを配慮、遵守した上で実施すること。

・定員 5 名とすること。また、新型コロナウィルス感染症対策を美術館と協議し、実施すること。
・展示作品を鑑賞する鑑賞者の妨げにならないように実施すること。
・換気のため窓を開ける可能性がある。
・暖房器具はないため参加者に防寒対策を呼びかける必要がある。
・設置されているベンチは使用可能。

1階・展示可能エリア奥